



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月31日

上場会社名 株式会社 アイネス
コード番号 9742 URL <https://www.ines.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートスタッフ本部長
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6775-4401

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	28,143	3.0	1,539	31.8	1,595	27.9	998	40.8
2024年3月期第3四半期	29,005	3.3	1,168	44.4	1,247	42.4	709	46.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,109百万円 (23.7%) 2024年3月期第3四半期 896百万円 (27.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	48.00	
2024年3月期第3四半期	34.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	51,281	37,881	73.9
2024年3月期	54,427	37,790	69.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 37,881百万円 2024年3月期 37,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		25.00		25.00	50.00
2025年3月期(予想)		25.00		30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	8.5	4,000	39.0	4,000	46.4	2,700	50.3	129.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	20,900,000 株	2024年3月期	20,900,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期3Q	99,309 株	2024年3月期	96,727 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	20,802,982 株	2024年3月期3Q	20,801,718 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P. 9
(セグメント情報等の注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9

1. 経営成績等の概況

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、新米国大統領下の政策による影響が不透明ではあるものの、所得環境の改善による消費の上振れを背景に、緩やかな回復基調が続いています。

国内IT市場においては、労働力不足が進む中、企業の生産性向上などを目的としたDX推進の取り組みへの投資意欲が高く、引き続き市場の拡大が見込まれます。

このような状況下、当社グループでは、「2026中期経営計画」の初年度として、「地方公共団体情報システムの標準化対応」、「次世代ソリューションの開発」、「事業基盤拡充」の3本の柱をベースとして事業を推進しています。

「地方公共団体情報システムの標準化対応」については、全国で本格化する自治体システムの移行を着実に行うべく、各支社へ品質管理責任者を配置し、品質管理・プロジェクト管理を強化しています。

「次世代ソリューションの開発」については、自治体向け行政システム「WebRings」の次世代版となる「つながる」をコンセプトとしたシステム開発を進めています。また、株式会社三菱総合研究所との協業における「地域共創ポータル」を活用した地域社会の課題を解決するソリューションの実装に向けた取り組みや、日本電子計算株式会社と提携した「被災者支援システム」の運用サポートに関する検討を進めています。

「事業基盤拡充」については、短期間かつ高品質な生産を目指し、生成AIを活用した開発環境の構築を進めています。また、パートナー戦略を主導する組織体制を構築し、相互利益の追求と共同成長を目指し関係強化を図ってまいります。

サステナブル経営の実現に向けた「人的資本投資」では、人材を人財として捉え、外部人材の登用・活用による当社事業戦略の推進、専門職人材の育成・リスキル、シニア人材の活用を進めています。「財務戦略」では、資本コストや株価を意識した当社としての開示のあり方を検討し、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

引き続き、「2026中期経営計画」の各種戦略の確実な実行、今後の成長戦略を牽引するための成長投資を進めてまいります。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の売上高は281億43百万円と前年同期比3.0%の減収となりました（下表〔業種別連結売上高〕をご参照ください）。公共分野につきましては、グループ会社におけるBPO事業の一部撤退に伴う減収があったものの、標準化対応システムの導入による増収等により127億45百万円（前年同期比1.7%増）となりました。民間分野につきましては、保険業向けのシステム開発や運用案件の受注減及び小売業向けシステム開発案件の減収等により153億98百万円（同6.5%減）となりました。

損益面においては、主に売上総利益の増加や前年度に計上したファシリティコストの反動減により、営業利益は15億39百万円（前年同期比31.8%増）、経常利益は15億95百万円（同27.9%増）となりました。この結果、9億98百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益（同40.8%増）となりました。

〔業種別連結売上高〕

（単位：百万円）

区分\期別	前第3四半期連結 累計期間		当第3四半期連結 累計期間		対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
公 共	12,530	43.2%	12,745	45.3%	1.7%
民 間	16,475	56.8%	15,398	54.7%	△6.5%
合 計	29,005	100.0%	28,143	100.0%	△3.0%

（注）第1四半期連結累計期間より、管理会計区分の変更に伴い、従来「金融」「産業」に区分していた売上高を、民間分野へ表示しました。前第3四半期連結累計期間についても同様に組替再表示しております。

[商品・サービス別連結売上高]

(単位：百万円)

区分\期別	前第3四半期連結 累計期間		当第3四半期連結 累計期間		対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
システム開発	10,902	37.6%	12,578	44.7%	15.4%
運用	10,660	36.8%	9,685	34.4%	△9.1%
システム保守	3,652	12.6%	3,660	13.0%	0.2%
情報機器販売	764	2.6%	728	2.6%	△4.7%
その他	3,025	10.4%	1,490	5.3%	△50.7%
合計	29,005	100.0%	28,143	100.0%	△3.0%

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産は512億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億46百万円減少しました。

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産を中心に31億29百万円減少し、171億54百万円となりました。固定資産は、16百万円減少し、341億26百万円となりました。

流動負債は、主に未払法人税等の減少により21億11百万円減少し、54億89百万円となりました。固定負債は、11億25百万円減少し、79億10百万円となりました。

純資産は、91百万円増加し、378億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月30日に公表した連結業績予想及び2024年10月31日に公表した配当予想に変更はありません。

(将来予測情報に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,479	6,140
受取手形、売掛金及び契約資産	11,855	9,678
仕掛品	383	689
原材料及び貯蔵品	69	45
前払費用	431	529
その他	1,084	86
貸倒引当金	△19	△14
流動資産合計	20,283	17,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,479	5,805
減価償却累計額	△628	△594
建物及び構築物（純額）	851	5,210
工具、器具及び備品	3,996	4,121
減価償却累計額	△2,971	△3,092
工具、器具及び備品（純額）	1,025	1,029
土地	5,299	5,299
建設仮勘定	4,587	—
有形固定資産合計	11,764	11,539
無形固定資産		
ソフトウェア	2,498	3,227
その他	23	22
無形固定資産合計	2,522	3,250
投資その他の資産		
投資有価証券	13,535	13,426
長期前払費用	767	558
繰延税金資産	4,147	4,100
その他	1,407	1,250
投資その他の資産合計	19,857	19,336
固定資産合計	34,143	34,126
資産合計	54,427	51,281

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,909	1,604
1年内返済予定の長期借入金	416	833
未払費用	1,297	891
未払法人税等	722	158
未払消費税等	272	300
前受金	129	207
賞与引当金	959	390
役員賞与引当金	80	80
受注損失引当金	49	54
資産除去債務	230	23
その他	1,533	944
流動負債合計	7,601	5,489
固定負債		
長期借入金	4,583	3,958
役員退職慰労引当金	88	34
退職給付に係る負債	3,411	2,977
資産除去債務	154	136
その他	798	803
固定負債合計	9,035	7,910
負債合計	16,637	13,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	10,099	10,102
利益剰余金	12,438	12,397
自己株式	△140	△120
株主資本合計	37,398	37,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	143
退職給付に係る調整累計額	336	359
その他の包括利益累計額合計	391	502
純資産合計	37,790	37,881
負債純資産合計	54,427	51,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	29,005	28,143
売上原価	22,903	21,951
売上総利益	6,102	6,191
販売費及び一般管理費	4,933	4,651
営業利益	1,168	1,539
営業外収益		
受取利息	39	38
受取配当金	27	23
保険配当金	10	11
その他	14	18
営業外収益合計	92	93
営業外費用		
支払利息	5	25
投資事業組合運用損	5	1
その他	2	10
営業外費用合計	13	37
経常利益	1,247	1,595
特別利益		
投資有価証券売却益	5	—
関係会社清算益	18	—
特別利益合計	24	—
特別損失		
固定資産除却損	6	17
特別退職慰労金	—	82
その他	—	22
特別損失合計	6	122
税金等調整前四半期純利益	1,265	1,473
法人税等	556	474
四半期純利益	709	998
親会社株主に帰属する四半期純利益	709	998

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	709	998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	88
退職給付に係る調整額	52	22
その他の包括利益合計	187	110
四半期包括利益	896	1,109
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	896	1,109

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,265	1,473
減価償却費	1,336	1,379
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△533	△569
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△0
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△7	4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7	△53
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△280	△401
関係会社清算損益 (△は益)	△18	—
固定資産除却損	6	17
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5	—
特別退職慰労金	—	82
売上債権の増減額 (△は増加)	3,657	2,255
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△349	△282
その他の資産の増減額 (△は増加)	△41	△146
仕入債務の増減額 (△は減少)	△383	△80
その他の負債の増減額 (△は減少)	△828	368
その他	△52	△105
小計	3,759	3,942
法人税等の還付額	6	397
法人税等の支払額	△1,258	△1,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,507	3,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△999	1,000
有価証券の純増減額 (△は増加)	2,300	—
有形固定資産の取得による支出	△9,489	△1,117
無形固定資産の取得による支出	△765	△1,248
長期前払費用の取得による支出	△240	△52
投資有価証券の取得による支出	△10	△2
投資有価証券の売却による収入	5	—
投資有価証券の償還による収入	—	200
関係会社の清算による収入	30	—
敷金及び保証金の差入による支出	△164	△257
敷金及び保証金の回収による収入	66	413
資産除去債務の履行による支出	△5	△250
その他	1	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,271	△1,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△208
リース債務の返済による支出	△10	△4
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△1,010	△1,014
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,977	△1,229
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,787	660
現金及び現金同等物の期首残高	9,162	5,265
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,375	5,926

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは、情報システムやネットワークの企画・開発から稼働後の運用・保守・メンテナンスまで一貫したサービスを展開しており、情報サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

剰余金の配当

当社は、前期期末配当に関し、2024年6月25日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しました。

- （1）株式の種類・・・・・・・・普通株式
- （2）配当金の総額・・・・・・・・520百万円
- （3）1株当たりの配当額・・・・25円
- （4）基準日・・・・・・・・2024年3月31日
- （5）効力発生日・・・・・・・・2024年6月26日
- （6）配当の原資・・・・・・・・利益剰余金

当社は、当期中間配当に関し、2024年10月31日開催の取締役会において、次のとおり決議しました。

- （1）株式の種類・・・・・・・・普通株式
- （2）配当金の総額・・・・・・・・520百万円
- （3）1株当たりの配当額・・・・25円
- （4）基準日・・・・・・・・2024年9月30日
- （5）効力発生日・・・・・・・・2024年12月5日
- （6）配当の原資・・・・・・・・利益剰余金

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

以上